

インマヌエル中目黒キリスト教会
2011年8月21日
聖日礼拝

ネヘミヤ記連講16
「主を喜ぶ喜びの力」

ネヘミヤ記8章1-12節
竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

ネハミヤ記8章1節 - 12節

1 民はみな、いっせいに、
水の門の前の広場に
集まって来た。
そして彼らは、
主がイスラエルに命じた
モーセの律法の書を
持って来るように、
学者エズラに願った。

2 そこで、第七の月の一日目に
祭司エズラは、
男も女も、
すべて聞いて理解できる人たち
からなる集団の前に
律法を持って来て、

3 水の門の前の広場で、
夜明けから真昼まで、
男や女で理解できる人たちの
前で、
これを朗読した。
民はみな、
律法の書に耳を傾けた。

4 学者エズラは、
このために作られた木の台の上
に立った。彼のそばには、
右手にマティテヤ、シエマ、
アナヤ、ウリヤ、ヒルキヤ、
マアセヤが立ち、
左手にペダヤ、ミシャエル、
マルキヤ、ハシユム、
ハシユバダナ、ゼカリヤ、
メシユラムが立った。

5 エズラはすべての民の面前で、
その書を開いた。
彼はすべての民よりも
高い所にいたからである。
彼がそれを開くと、
民はみな立ち上がった。

6 エズラが大いなる神、
主をほめたたえようと、
民はみな、手を上げながら、
「アーメン、アーメン」と答えて
ひざまずき、地にひれ伏して
主を礼拝した。

7 ヨシユア、バニ、シエレベヤ、
ヤミン、アクブ、シャベタイ、
ホディヤ、マアセヤ、ケリタ、
アザルヤ、エホザバデ、ハナン、
ペラヤなどレビ人たちは、
民に律法を解き明かした。
その間、民はそこに立っていた。

8 彼らが神の律法の書をはっきりと
読んで説明したので、
民は読まれたことを理解した。

9 総督であるネヘミヤと、
祭司であり学者であるエズラと、
民に解き明かすレビ人たちは、
民全部に向かって言った。
「きょうは、あなたがたの神、
主のために聖別された日である。
悲しんではならない。
泣いてはならない。」
民が律法のことばを聞いたとき
に、みな泣いていたからである。

10 さらに、

ネヘミヤは彼らに言った。
「行って、上等な肉を食べ、
甘いぶどう酒を飲みなさい。
何も用意できなかった者には
ごちそうを贈ってやりなさい。
きょうは、私たちの主のために
聖別された日である。
悲しんではならない。
あなたがたの力を
主が喜ばれるからだ。」

11 レビ人たちも、
民全部を静めながら言った。
「静まりなさい。
きょうは神聖な日だから。
悲しんではならない。」

12 こうして、民はみな、行き、
食べたり飲んだり、
ごちそうを贈ったりして、
大いに喜んだ。
これは、彼らが教えられたこと
を理解したからである。

説教

ネヘミヤ記連講**16**

「主を喜ぶ喜びの力」

ネヘミヤ記**8**章**1**節 - **12**節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「主を喜ぶことは、
あなたがたの力である」

(ネヘミヤ8：10別訳)

A. 聖書朗読聖会

(1－8節の要約)

1. 御言を聞くために集まる
2. 御言の朗読を聞く
3. 御言を理解する

B. 喜びへの勧め

1. 大いなる悲しみ（9節）

- 理由：

- ① 民族と個人の罪が示された；
- ② 仮庵祭の意義を知らなかった

- 結果：

- ① 悔い改め
（2コリント7：8-10）；
- ② 慰め（マタイ5：4）

2. 喜べ！：
贖いの日だから（9－1 1 節）
3. 祝いの食事をする(1 0 節)：
貧しい人も含め
（申命記 1 6：1 4）
4. 聖書の精神を理解した喜び
（1 2 節、ルカ 2 4：3 2）
5. 仮庵祭を祝う喜び(1 7 節)：
これは次週

C. 「主ご自身を喜ぶ」 喜ぶ

1. 翻訳の問題：

「主の喜び」について、

二つの可能性

①主が私たちを喜ぶことが、
力となる(「主」が喜びの主語)

②私たちが主を喜ぶ喜びが、
力となる
(「主」が喜びの目的語)

→文脈的には②が相応しいか
(9-1 1節の喜びの勧め、
1 2節の喜んだ事実、
レビ23:40の「主を喜ぶ」
勧めに鑑みて)

2. 主を喜ぶ喜びとは？

①主のご臨在を喜ぶ

②主との交わりを喜ぶ：

「私の最も喜びとする神」

(詩篇43：4)

③喜びは力となる

3. 主イエスを喜ぶ

- ①復活し、現臨される主を喜ぶ
(ローマ5：11)
- ②主との交わりを喜ぶ
(1ペテロ1：8—9)

終わりに：

喜べるような環境が有っても、
無くても、喜ぼう

**The joy of the Lord is my
strength x4**

**He fills my mouth with laughter,
ha ha ha ha x4**